

愛知民報

2015年
6月28日
第2263号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料 164円 1部100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

来夏 参院選から18歳選挙権



日本共産党の山本辰見美浜町議(写真右)は12日、同町にある日本福祉大学、同付属高校に通学する学生・生徒に向け、最寄りの名鉄知多奥田駅前で戦争法案に反対する宣伝を行いました。山本議員は「共産党の姿が若者に見えるように、分かりやすい言葉で語りかけたい」と話しています。

選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げる改正公選法が17日の参院本会議で全会一致により可決・成立了。1945年に「25歳以上の男子」から現行の「20歳以上の男女」に変更されて以来の70年ぶりの選挙権の拡大です。新有権者は全国で約240万人、県内では約15万人。衆院選、参院選、地方自治体の首長や議員の選挙、最高裁判官の国民審査などが対象。来年夏の参院選から適用されます。県内で、平和、脱原発、ブラックバイト根絶、災害救援など多様な政治・社会運動への18、19歳の若者の参加が広がっています。

高校・大学最寄り駅で

山本辰見美浜町議

政治を変ええる新しい力



一緒に学び、考え、行動 都出浩介

日本民主青年同盟
愛知県委員長

高校生も含め、これから関わる社会をどのように理解するか模索を深めています。

18、19歳の若者と話し合う機会がありました。「国会で行われている暴走政治は許せない。こんなと

う声を聞いています。18歳選挙権を改憲す。

18、19歳の若者と話し合う機会がありました。「国会で行われている暴走政治は許せない。こんなと

う声を聞いています。18歳選挙権を改憲す。

身、共産青年同盟が掲げ、一貫して訴えてきたことです。政治参加を広げることが民主主義です。今回、全会一致で公職選挙法が改定されたことを歓迎します。

18、19歳の若者と話し合う機会がありま

県内の街頭で行われている戦争法案反対の宣伝署名行動で、高校生がどうを受け取り、署名する姿が目立っています。

来夏の参院選ではじめて選挙権を持つことになる若者に思いを聞

省内有権者約15万人増

車修理見習いの男性

15日に行われた参院

政治倫理・選挙特別委

員会で日本共産党の吉

良よし子議員は、若者たちがデモを企画し、

政治意識を高めている

ことを強調。高校生の

政治活動を規制した文

科省通達の撤回や被選

挙権年齢引き下げな

ど、政治参加の保障を

訴えました。

日本共産党は192

2年の創立以来、18歳

選挙権実現を掲げてき

ました。

5月31日に新城市で行われた新庁舎の規模を問う住民投票では、条例にもとづき18歳以上に投票権が与えられました。18、19歳の投票率は31.73%。高校生を含め3人に1人が投票所に足を運んだことになります。

日本共産党の浅尾洋平市議は「投票に行きました」と私に報告してきた若者もいました。政治に関わられた喜びを感じたのだと思います」と話しています。

新城市で住民投票

18、19歳が参加

5月31日に新城市で行われた新庁舎の規模を問う住民投票では、条例にもとづき18歳以上に投票権が与えられました。18、19歳の投票率は31.73%。高校生を含め3人に1人が投票所に足を運んだことになります。

日本共産党の浅尾洋平市議は「投票に行きました」と私に報告してきた若者もいました。政治に関わられた喜びを感じたのだと思います」と話しています。

若者の声を国政へ



日本共産党参院比例代表
予定候補(35)



日本共産党参院愛知選挙区
予定候補(36)

たけだ良介

すやま初美